

令和 4 年 9 月 14 日

天塩町議会議長 菊 地 敏 様

総務文教常任委員会
委員長 国 奥 強

所管事務調査について（報告）

令和 4 年第 2 回天塩町議会定例会において、閉会中の調査許可を得て所管事務調査を実施したので、会議規則第 77 条の規定により報告します。

記

1 調査事項

- (1) 天塩町教育委員会事務調査について
 - ①各学校施設について（視察あり）
- (2) 北海道備荒資金組合について

2 調査年月日

令和 4 年 7 月 20 日（水）午前 9 時～

3 出席委員

委員長 国 奥 強	副委員長 草 刈 幸 男
委員 横 山 敦	委員 渡 辺 修 勝
委員 山 本 春 光	

4 欠席委員

委員 遠 藤 功

5 調査結果

今回の調査は、今後の議会審議の参考に資するため、所管に係る事項について調査を実施したものであり、その内容については次のとおりである。

(1) 天塩町教育委員会事務調査について

(ア) 調査経過

小中学校施設の維持管理状態・整備方針について、現地を視察しながら担当者から聴取を行った。

(イ) 調査結果及び意見

事業経過

学校施設の概要

学 校 名	建物名	建築年度	構造	延床面積	備 考
啓徳小学校	校舎	1971 (S46)	RC	1,610 m ²	
	体育館	1988 (S63)	SRC	955 m ²	
天塩中学校	校舎	1997 (H9)	RC	3,373 m ²	
	体育館	1997 (H9)	S・RC	1,542 m ²	
天塩小学校	校舎	2013 (H25)	RC	3,193 m ²	
	体育館	2014 (H26)	S・SRC	1,077 m ²	

各学校施設維持改修の概要について

(※教育委員会で試算)

啓徳小学校 (R2 積算による)

校 舎	耐震工事	98,000 千円	窓改修	76,000 千円
	外壁断熱施工	21,000 千円	暖房設備	7,000 千円
	LED 化	4,000 千円	設計監理委託料	22,000 千円
体育館	吊天井改修	30,000 千円	LED 化	4,000 千円

天塩中学校

体育館	LED 化	20,000 千円	暖房設備	16,000 千円
-----	-------	-----------	------	-----------

天塩小学校

体育館	床改修	8,000 千円		
-----	-----	----------	--	--

委員会の意見

(啓徳小学校施設について)

- ① 危険な部分は当然、手をかけなければならないが、それが耐震という大きな経費も含めた中であるため、今一度町の方と地域が雄信内地域の将来構想の中で公共的な施設のあり方の意見も含めた中、並行して議論を進めていくべきではないか。
- ② 耐震はやるべきだが、保護者や地域の声が学校の統合もやむなしという考え方があるなら、そこに手を掛ける必要はない。だが、危険な校舎に子ども達を置いておくわけにいかない。体育館（補助対象）の部分は今後も地域の活動拠点として使えるが、校舎の部分が雄信内地区の公共施設と一元化して使えるのか疑問なところがある。それなら壊して、新しく建てた方が早いという考え方もある。そのへんの議論も含めて、地域が主導になって、町に答申をしていくという流れを作るべきだと思っている。耐震工事は必要だが地域の意見を聞いてほしい。
- ③ 子ども達の安全性の問題だとか、学校の機能、その後の雄信内地区の統合的施設も考えながら進めていただきたい。地域が学校存続の意見やPTAの意見など、どの方法が一番、雄信内地域、啓徳の学校運営、子ども達にいいのかは非常に難しい判断になると思う。一つずつ慎重に煮詰めてもらいたい。

(天塩中学校施設について)

中学校体育館について、LED化はかなり経費もかかるが、スポーツセンターでリースしているような考え方で直せないものなのか。暖房については、冬期間の使用を考えれば、早急に取り替を進めるべきでは。

(天塩小学校施設について)

小学校体育館の床について、原因を突き詰めるのは当然だが、その前に子ども達が怪我をしないよう早急な対策を講ずるべきでは。

(各学校施設視察後、町民プール（高校プール）を視察)

委員の意見等

プールは現在、非常にいい環境の中でやっていると思うが、施設周辺の整備が必要なところが見受けられる。道営施設のため、町が何でもできるわけではないが、地域貢献で依頼すれば整備できるレベルだと思う。今後、地域貢献のラインナップの中に載せ、地域の方にその分支えてもらうような考え方もあるのでは。

(2) 北海道備荒資金組合について

(ア) 調査経過

北海道備荒資金組合の事業概要について担当者から聴取を行った。

(イ) 調査結果及び意見

事業経過

北海道市町村備荒資金組合納付金残高

	H29 年度末	H30 年度末	R 1 年度末	R 2 年度末	R 3 年度末
普通納付金	125,171,023	126,422,733	127,686,960	128,963,829	130,253,467
超過納付金	195,147,333	195,829,724	196,471,111	196,988,462	198,078,177

(単位：円)

委員会の意見

今後、備荒資金組合の資金を使う場合は、事前に協議説明をしていただきたい。また、物品等の購入に関しては、町内商店、企業などの育成、振興を考えたうえで、備荒資金組合資金の利用ばかりではなく町内金融機関の利用や物品リースなどの対応は精査する必要があるのではないか。

以上、総務文教常任委員会所管事務調査の報告とします。